

Sapporo Symposium 2024 on BIOLOGICAL RHYTHM 2024 (SSBR-2024),  
Asian Forum on Chronobiology 2024 (AFC-2024) への参加報告

生命農学研究科 動物科学専攻  
動物統合生理学研究室 博士前期課程 2年府川凱

【出張期間】 2024年8月9日（金）～2024年8月12日（月）

【出張先】 北海道札幌市

【出張目的】 SSBR-2024、AFC-2024に参加し、AFC-2024にてポスター発表を行う。

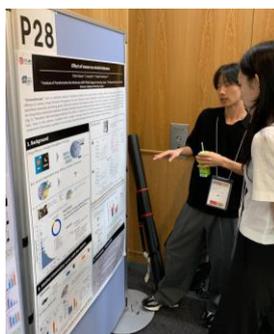
【概要】 札幌市で連日開催された SSBR-2024、AFC-2024 は時間に係わる医学、生物学の科学研究を行う研究者が参加する国際学会である。報告者は AFC-2024にて”Effect of season on alcohol tolerance”というタイトルでポスター発表を行った。

【所感等】

本国際学会では、時間生物学で著名な方の講演を拝聴するいい機会となった。特に講演者の論文化されていない最新の研究の動向も知ることができ、大きな刺激となった。

またポスター発表について、自身の研究成果について多くの学会参加者が関心をもってください、自身の研究のインパクトの大きさを再認識する機会ともなった。議論を通して今後の研究や結果に対する新たな気づきを得ることができ、自身の研究に一層厚みを持たすことができた。国際学会は初めての経験で、英語での発表、質疑応答を通じて自身の伝えたい内容を100%表現することが非常に難しく、英語をツールとして使えるようになることの重要性を痛感した。

最後になりますが、このような貴重な機会を与えてくださいました吉村崇教授、旅費をはじめとして多大なるご支援をしてくださりました GTR 学生支援室の皆様には深く感謝申し上げます。



写真左) 北海道大学会場外観  
写真右) ポスター発表の様子